

## 平成25年前期特別展示スケジュール（3月～6月）



期間	特別展示名	ねらい	展示内容	担当
3月18日 ～ 3月22日	世界の水田ネットワーク ～国際水田・水環境ネット ワーク（INWEPF）～	世界の水田ネット ワークの活動を通じ て、水田農業の水利 用、アジアの水田農 業の多様性を広く理 解してもらう。	水田農業の理解を広く深めるため、アジアを中心とした、国際水田・水環境ネットワーク（INWEPF）が設立されました。国際水田・水環境ネットワークやアジアの田園風景、暮らしぶり等をパネルにより紹介します。	農村振興局 設計課 海外土地改良 技術室
3月25日 ～ 3月29日	食と農林漁業に青春 捧げます！ ～食と農林漁業 大学生アワード～	大学生が行う食と農 林漁業に関わる取組 への関心と理解を深 めてもらう。	昨年11月に開催された「食と農林漁業の祭典」の一環として、「食と農林漁業大学生アワード」（食と農林漁業に関わる取組を行っている大学生グループによる活動発表）が行われました。その時の模様も含め、全国各地の大学生の活動内容を、パネル展示やプレゼン等で紹介します。	食料産業局 食品小売 サービス課 外食産業室
4月15日 ～ 4月19日	競馬を通じた社会貢献 ～馬事文化・伝統馬事 芸能・畜産事業への 取り組み～	馬事文化、伝統馬事 芸能・畜産事業への 取組など中央競馬を 通じた社会貢献を紹 介し、競馬事業への 理解を図る。	JRAが競馬事業を通じて実施している馬事文化の発展への寄与、伝統馬事芸能の保護、畜産事業の助成事業などに加え、日本、世界の近代競馬の歴史等をパネル展示を中心に紹介します。	生産局畜産部 競馬監督課
5月13日 ～ 5月17日	食べるクジラを もっと身近に、簡単に！	昔も今も食べられて いる、食材としてのク ジラについて紹介す る。	家でも出来る簡単クジラ料理のレシピや、クジラ料理を食べられるお店・買えるお店の情報、さらに鯨汁や竜田揚げのような昔からの料理や中華・洋食に挑戦した新しいクジラ料理等をご紹介します。一度足を運んでみませんか？	水産庁 資源管理部 国際課
5月20日 ～ 5月24日	安全で健やかな食生活を送るために ～消費・安全局の週～	消費・安全局 の業務を紹介する。	農林水産省は、国民の健康を守ることが何よりも重要であるという考え方の下で、食品の安全性向上に取り組むとともに、消費者の方に「食」に対する信頼感を持っていただけるよう取り組んでいます。消費・安全局における取組をパネル展示を中心に紹介します。	消費・安全局 消費者情報官
6月3日 ～ 6月7日	ジビエ（野生鳥獣） について考える～ジビエ 肉の有効活用～	ジビエ肉の消費者へ の普及啓蒙と、ジビ エ振興の理解と利用 促進を図る。	国産ジビエ（野生鳥獣）肉の利用促進のため、国産ジビエ肉の現状と課題と解決策、また、国産ジビエ肉を美味しく料理する方法と加工方法の解説とレシピ集、全国各地の取組事例をパネル等で紹介し、製品化された商品を展示します。	食料産業局 食品小売 サービス課 外食産業室
6月10日 ～ 6月14日	「和船を見る」、「和船 に乗る」、「和船を漕 ぐ」	木造和船の魅力を紹介し、各地の伝統技術の承継と身近な木材利用について理解を深めてもらう。生活の中での木材の良さを再発見してもらう。	東京都江東区を始めとして、全国で木造和船の美しさが見直され、体験乗船や体験操船などが行われています。今回は、木材の利用分野として、また地域の伝統的な造船及び操船技術の伝承のために、各種和船模型と船着き場のジオラマや、関係するNPOの活動のパネル等を展示します。	林野庁 森林整備部 整備課 造林間伐対策室
6月17日 ～ 6月21日	望ましい食生活の実現に 向けて	自らの食生活につい て考えていただくた めの取組を紹介す る。	日本型食生活の実践や農林漁業体験を通じて、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる「食育」を推進しています。食育の様々な取組について紹介します。	消費・安全局 消費者情報官

※特別展示スケジュールは、予告なく追加・変更されることがあります。

- (1)入場は無料です。
- (2)特別展示は、期間中の月曜日から金曜日まで行っています。  
ただし、祝祭日、年末年始は閉室です。
- (3)閉室時間は、10時から17時までです。  
ただし、展示初日は12時から17時、展示最終日は10時から13時です。  
詳しくは、消費者の部屋にお問い合わせ下さい。  
TEL:03-3591-6529